ヒサカキ ［ 姫榊 ］

5本の樹

常緑／中高木／木本植物／在来種

科　名　サカキ科（APGⅢ）

特　記　生長：やや遅い
雌雄異株、両性化をつける株もある

サザンカに似ているが、葉腋ごとに釣鐘型の花を束生する。山地の林床に生育するため日陰地に適性がある。雌雄異株とされることが多いが、実際には、雄株、雌株と両性花をつける株がある。温暖な地に生育するサカキが手に入らない北関東では、神事にヒサカキが使われる。

Memo

ポリネーター(花粉媒介者)はハエやアブのため、花の香りは独特。都市ガスの匂いに例えられる。

お手入れカレンダー

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花　期			■	■								
果　実											■	■
黄　葉												
施　肥		■	■									
剪　定	■	■				■	★★	■			■	■

（痩せ地でなければ不要）

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境					
日当り	陽	○	○	○	陰
土　壌	乾	○	○	○	湿
寒　さ	強		○		弱
暑　さ	強	◎			弱
潮　風	強	○			弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○					○	

ポイント　日陰に適性があり、丈夫で管理しやすい。萌芽力があり、艶のある葉を密生するため寄せ植えや刈り込みにしても管理しやすい。

剪　定　萌芽力があり強剪定に耐え葉が密生するので、生垣や刈り込みに利用できる。生垣は５月、７月、１０月の年３回剪定すると維持しやすい。

病虫害　風通しが悪いとカイガラムシが発生し、その排泄物に「すす病(カビの一種)」が誘発される。原因はカイガラムシのため一緒に駆除する。

呼べる鳥　シロハラ・ホオジロ・アオバト
メジロ・アオゲラ・ルリビタキ
アカハラ・キビタキ・マガモ
ジョウビタキ・ツグミ

SEKISUI HOUSE

COPYRIGHT©SEKISUI HOUSE,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.